

第2号様式（第5条、第7条関係）

（表面）

犯罪被害申告書

年 月 日

匝瑳市長 あて

（申告者）住 所

氏 名

電 話

1 被害の概要

ふ り が な		
被 害 者 の 氏 名		
被 害 者 の 生 年 月 日	年 月 日	
被 害 者 の 住 所		
被 害 の 発 生 日 時	年 月 日 時 分頃	
被害の発生を知った日	年 月 日	
被 害 発 生 場 所		
犯罪被害にかかる罪名 （判明している場合）		
犯 罪 被 害 の 概 要		
取扱警察署及び被害届 受理番号等	都道府県名	
	警 察 署 名	
	受 理 日	年 月 日
	受 理 番 号	

(裏面)

2 支給除外事由の確認

下記のとおり、支給除外事由に該当しないことを全て確認しました。

- | |
|---|
| <p><input type="checkbox"/> 1 犯罪行為が行われた時において、被害者等と加害者との間に次のいずれかに該当する関係がない。</p> <p>(1) 夫婦（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった場合を含む。）</p> <p>(2) 直系血族（親子については、縁組の届出をしていないが、事実上養子縁組関係と同様の事情にあった場合を含む。）</p> <p>(3) 3親等内の親族</p> <p>(4) 同居の親族</p> <p><input type="checkbox"/> 2 犯罪行為による被害について、被害者等に次のいずれかに該当する行為がない。</p> <p>(1) 当該犯罪行為を教唆し、又は幫助する行為</p> <p>(2) 過度の暴行又は脅迫、重大な侮辱等の当該犯罪行為を誘発する行為</p> <p>(3) 当該犯罪行為に関連する著しく不正な行為</p> <p><input type="checkbox"/> 3 被害者等に次のいずれかに該当する事由がない。</p> <p>(1) 当該犯罪行為を容認していたこと。</p> <p>(2) 当該犯罪行為に対する報復として、加害者又はその親族その他の加害者と密接な関係にある者の生命を害し、又は身体に重大な害を加えたこと。</p> <p>(3) 暴力団員等又は暴力団若しくは暴力団員等と密接な関係を有する者</p> |
|---|

※ 傷害見舞金の場合は、被害者本人のみ

3 情報提供の同意

見舞金の支給に必要な警察その他の関係機関が保有する犯罪被害者等の個人情報について、匝瑳市が収集し、提供を受けることへの同意の有無

- 同意します 同意しません